

『日本ジャンボリーで学んだこと』

静岡2隊 玄武班 班長 中川 聖也

私が、この日本ジャンボリーで感じたことは、班長として班員をまとめることの難しさです。私は、訓練キャンプにあまり参加できていなかったのも、他の隊の人たちをうまくまとめられなかったように思います。だから、班長として班員をまとめることは大変だなと感じました。なので、この日本ジャンボリーで学んだことを生かして、普段の生活の人間関係や、学校生活に生かしていきたいと思いました。

そして、私は、この日本ジャンボリーで他にも色々なことを体験したり、学んだりしました。例えば教宗派を超えた集いでは、約1万3000人の前で「名誉にかけて」を歌うという貴重な体験をしました。その他に「友情ゲーム」や「交換会」など。モジュールプログラムでは、仲間と協力して無線を使いながら物を探したり、皆で協力して丸太を切ったりと色々な面白い体験をしました。

次に、私がこの日本ジャンボリーで学んだことは、前もって準備をする大切さです。キャンプ中に明日は雨が降ると分かっていたのに、雨対策の準備をしていなかったのも、いざ雨が降ると雨具を出すのに苦労したり、テントの屋根にたまった水を出したりといろいろ苦労しました。だから、次のキャンプの時は前もって準備をし、なにごとにも備えていきたいです。

私は、この日本ジャンボリーで、仲間と協力して色々なことをしたり、たくさんの知らない人たちと交流できたり、色々なことで、体験したり学んだりすることができました。この経験を今後の生活にいかしていきたいです。